

政策の現場から最前線を伝える情報誌

# 公共空間

2024  
Vol.22

[テーマ] <新たな生活基盤の在り方>

## 個別記事

### 01 滋賀県三日月知事にインタビュー

—知事の実務とビジョン—

滋賀県知事：三日月 大造 氏

### 17 京都における交通安全対策

京都府警察本部交通部交通企画課

交通戦略室交通戦略係長 友廣 健介 様

### 06 近畿地方の自然災害対応の最前線

国土交通省 近畿地方整備局 石飛 隆司 様

中治 貴夫 様

神谷 毅 様

中路 茂 様

## 教員インタビュー

## 特集

### 24 公共政策大学院 武藤 浩 特別教授 36 学生へのアンケート

### 29 公共政策大学院 岩瀬 祐介 講師



京都大学公共政策大学院  
School of Government, Kyoto University

◎編集後記◎

中山由貴（修士2年）

「ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。入学前から愛読していた「公共空間」の編集長として携わることができ、大切な経験となりました。これからも「公共空間」が永く愛されるように応援していきます！」

石崎貴光（修士1年）

公共に関する興味分野を開拓するための良い機会となりました。貴重なお時間を割いてご協力下さりました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

勝木美衣（修士1年）

かねてより都道府県警の方に取材をしてみたいと思っていたので、このような機会をいただき大変勉強になりました。「ご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。」

西田直矢（修士1年）

編集長をはじめメンバーの皆さまに頼りきりでしたが、インタビューや編集会議に参加させていただくことができ、院生活における良い思い出ができました。発刊にあたり、「ご協力を頂きました皆さまのめりがすごかったです。」

西森直生（修士1年）

このような雑誌の発刊に携わることがなければ取材に出る機会はなかなかなかったと思いますので、貴重な経験になったと考えています。「ご協力いただきました関係者の皆様に感謝を申し上げます。」

『公共空間』二〇二四年（通巻第二二号）

発行人 『公共空間』編集委員会

編集長 中山由貴

編集委員 石崎貴光

勝木美衣

西田直矢

西森直生

富永悠真

藤本衡

編集顧問 待鳥聡史

編集協力 公共政策大学院掛

京都大学公共政策大学院

『公共空間』編集委員会

〒六〇六―八五〇―一

京都市左京区吉田本町

京都大学法学研究科公共政策大学院掛

「京都大学学術情報リポジトリ 紅」

[https://repository.kulib.kyoto-u.](https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/)

[ac.jp/dspace/](https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/) に掲載

みなさまこんにちは。『公共空間』編集委員会です。

今年度号のテーマは「新たな生活基盤の在り方」です。新型コロナウイルスの影響を大きく受けたこれまでの約3年から、行動規制等の緩和された社会において「新たな生活基盤」を考える機会が多くありました。

企画記事では、滋賀県の三日月知事へのインタビューが実現しました。「交通税」や公論熟議のプロセスについてのお話をお届けします。

また、個別記事についても、本年度、最初にテーマを決めず自由な取材を行いました。また、防災・交通安全対策の観点から、記事を掲載することができました。

特集では、京大公共政策大学院生の「生活」に着目して、アンケートを実施しました。授業に関して、それぞれ思い思いに講義自ら選択して学んでいるのが分かる結果となっています。また、大学付近のオススメ飲食店についてはマップもあわせて掲載しています。是非お楽しみください！

